

第9回日本フットケア学会岐阜秋季セミナー 市民公開講座

開催日時：平成**24**年**9**月**22**日（**土**）
17：30～19：00

開催場所：じゅうろくプラザ メインホール

座長：上野 陽一郎 先生（国立病院機構長良医療センター院長）

講座内容

レーザーで静脈瘤がなおるの？

水野 明宏 先生（国立病院機構長良医療センター 心臓血管外科）

気を付けよう！カイロ、くつずれ、深づめに

中西 健史 先生（大阪市立大学大学院医学研究科 皮膚病態学）

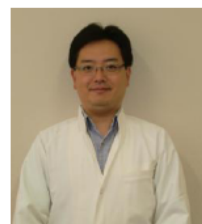
ロボットスーツ HAL 福祉用と それを用いた運動訓練の実際

久野 孝稔 先生（CYBERDYNE 株式会社 第一営業部部長）

1、レーザーで静脈瘤が治るの？ (17:30~18:00)

水野明宏先生（長良医療センター心臓血管外科）

下肢静脈瘤は糖尿病の患者様の数とほぼ同等と言われています。しかし「何科に行けばいいかわからないし、見た目だけだし、死ぬわけではないし…」といった理由で、受診されない方もたくさんいらっしゃいました。ところが昨年下肢静脈瘤のレーザー治療が保険診療が認可され、マスコミにも取り上げられたことで、たくさんの患者様から問い合わせが来るようになりました。今回は下肢静脈瘤とその最新の治療法であるレーザー治療についてお話します。



2、気をつけよう！カイロ、靴ずれ、深づめに (18:00~18:30)

中西健史先生（大阪市立大学皮膚科）

足の病気には、糖尿病や動脈硬化などによる「自分ではどうしようもないもの」と、知識が乏しいことやちょっとした不注意から、とんでもないことになってしまう場合があります。その代表が今日お話しする「カイロ、靴ずれ、深づめ」です。皆さんの何気ない日常生活から、足の切断という悲劇が起こらないように、暖の取り方、靴の選び方、爪の切り方の注意点をお話ししたいと思います。ちょっとこわい写真もありますけど、皆様のお越しをお待ちしています。



3、ロボットスーツ HAL.AN.福祉用とそれを用いたトレーニングの実際

久野孝稔先生（CYBERDYNE 株式会社）(18:30~19:00)

サイバーダイン(株)は、筑波大学発のベンチャー企業で、体に装着することによって、身体機能を拡張したり、増幅したりすることができる世界初のサイボーグ型ロボット『HAL.AN.福祉用』を開発しました。『HAL.AN.』の応用分野は幅広く、福祉・介護分野における身体機能に障害がある方への自立動作支援、介護支援をはじめ、工場などでの重作業支援、災害現場でのレスキュー活動支援、エンタテインメントなど、幅広い分野での適用が期待されています。今日は、そのロボットを使ったトレーニングが行われている現場の様子をお伝えしたいと思います。



-----事前登録の方法-----

参加は無料ですが、事前登録が必要です。下段に参加者氏名（複数記入可）・連絡先電話番号を記入の上、Fax（052-232-6711：日本フットケア学会岐阜セミナー運営事務局）にて登録してください。

参加者（ ）名、氏名： _____ 連絡先電話番号 _____

なお17時までは日本フットケア学会岐阜セミナーが行われており入場できません。

市民公開講座の開場は17時15分の予定です。